令和2年度事業報告

概 要

令和2年度は、昨年来からの新型コロナウイルスの感染拡大により世界的に経済が大きく落ち込む年となった。

人やモノが世界を移動することを前提とした従来の状態がストップし人々の暮らしや働き方を大きく変えざるをえない事態になっている。

5/18発表された2020年の我が国の GDP は、前年比マイナス4.6パーセントとなり戦後最悪のマイナス成長となった。

最近のニュースでは諸外国に大きく遅れているワクチンの接種ペースをいかに加速させるか、 医療提供体制の再構築はどうするかなど連日有識者の方々の討論のニュースを目にしない日が ないのが現状である。

そのような中で健康保険組合では、昨年同様依然として厳しい状況が続いている。

昨年来より近郊の大病院においては最新機器を導入したオプション検査や新規の検査項目導入をはかり他施設との差別化の動きが色濃くなってきている。

しかしながら、東都クリニックは、女性フロア及び VIP ルームの改装工事を 2年前に行った がコロナ禍の影響でよい点を生かしきることができていないのが現状である。

航空身体検査についてもコロナ禍の影響で企業倒産、合併で売上げ減少となっている。

当財団において、この局面を乗り越えるべく来年度においても受診者の方の安全を最優先に考えながらこの未曾有の危機をどう乗り越えていくか、職員各自が危機意識を持たなければならない。このような時期だからこそ『労働者の疾病予防および健康の保持増進』を中心に据え、すべての人の保健と福祉に寄与すべく積極的に活動を行っていく所存である。

- I. 健康診断事業
- Ⅱ. 健康指導
- Ⅲ. 診療事業
- IV. 衛生思想の普及啓発(各種講習会・講演会・研究会等の開催、広報活動)
- V. コンピューターシステムの推進、施設・設備等の整備
- VI. 精度管理
- VII. 会議

I. 健康診断事業

1. 健康診断

事業主・労働者に対し、労働安全衛生法の意義・遵守の必要性と、疾病の早期発見の重要性などについて宣伝普及に努め、各種健康診断の実施と健診結果の活用を訴えた。特に健康診断受診率の向上と、生活習慣病予防のための健康診断導入を勧奨した。

定期健診をはじめ各項目はすべて前年度を下回る結果となってしまった。

航空身体検査では、航空会社の統合による合併、倒産等により霞が関ビル診療所において 減収となった。

健診種別	令和2年度	令和1年度	平成 30 年度	
定期	16, 316	17, 152	18, 223	
生 活 習 慣 病	15, 231	16, 353	15, 240	
主婦(ファミリー含)	19	24	32	
雇い入れ時	2. 564	4. 052	3, 779	
海外渡航時	457	780	879	
V D T · 特 殊	984	1, 191	1, 267	
特 定 健 診	127	134	181	
二 次 検 査	857	773	806	
その他(単科健診)	1,808	2, 516	2, 206	
航 空 身 体 検 査	7, 369	7, 984	7, 723	
各種 予防接種	3, 340	4, 086	3, 919	
合計	49, 072	55, 045	54, 255	

2. 中小企業巡回特殊健康診断

就労者の高齢化、業務縮小、移転などの影響により減少となった。

健診項目・内容			令和2年度	令和1年度	平成 30 年度	
中小企業	東京	有機溶剤	41	47	48	
巡回特殊	茨城	振動	0	0	4	
健康診断	/火奶	有機溶剤	6	12	12	
合計			47	59	64	

3. 人間ドック

健保組合・企業を対象に、疾病の早期発見・健康教育としての人間ドックの正確さ、迅速性、専門性、二次検査への連携、快適性を訴え、「選ばれるドック施設」を引き続き目指し、利用者の増加につとめてきた。しかし、コロナ禍に伴い、インバウンドによる海外からの旅

行者の減少が響き特に富裕層の需要が少なくなったため、前年比より大きく落ち込む結果となった。

来期は男女別フロアの再開を目指し利用者の好評をいただいていた東都クリニックの女性フロアの充実とサービス向上を図るとともに受診者数を伸ばしていきたい。

健 診 種 別		令和2年度	令和1年度	平成 30 年度	
半	日	16, 941	18, 059	18, 950	
宿	泊	43	49	74	
スーパー/	゚プレミアム	244	321	335	
月	风	215	300	396	
その化	也 専 門	9	9	35	
合	計	17, 452	18, 738	19, 790	

4. 検診車

一般財団法人日本宝くじ協会の助成事業の一つである3台目の検診車が令和2年3月に納車され、胃、胸部の両方のエックス線撮影が出来る検診車の増強ができた。引き続き大規模な事業所には人間ドックなどの精密な検査は施設で行い、それ以外の健診は検診車を使った集団健診を勧め、施設健診との相乗効果を図った。

Ⅱ. 健康指導

1. 当日結果説明の充実

継続して東都クリニック及び霞が関ビル診療所において実施している人間ドック受診時の医師による当日検査結果説明は、受診者・契約先におおむね好評であった。また、併せて実施を行っている保健師による即日の特定保健指導や健康教育も受信者の健康意識の向上やリピーターの増加に大きく寄与している。

2. 保健指導室の活動

健診及び人間ドック受診者への聞き取り調査・受診勧奨(後追い調査)を拡充し、各検査 内容や結果の解説を紙面で送付するなど、健康意識の向上と再検査及び精密検査に向けた 施設利用(保険診療)を促し、利用者の健康行動の変容に一定の成果を上げている。

また、特定保健指導については、英語版説明資料の作成やオンライン実施に向けた体制の整備を進め、多くのニーズに対応できるようにしている。さらに、両施設における保健指導や後追い調査などのデータをもとに、学会発表や論文投稿をおこない、保健指導室としての技術の向上や発展に取り組んでいく。

3. その他の活動

東都クリニック所属医師、管理栄養士により、一昨年度よりはじめている毎月2回開催している医師、管理栄養士による無料の糖尿病発症予防教室は、近隣の事業場や人間ドック、健診で指摘を受けた受診者に対する啓発を継続した。また人間ドック受診後の食事指導を重視し、契約レストランの協力を得て作成した食事メニューも好評であった。また、栄養科では官庁からの依頼により官庁内の職員食堂で提供されているメニューのカロリー計算を行っており、食事による健康意識の向上に役立っている。

Ⅲ. 診療事業

昨年同様、外来診療部門として医療本来の診断・治療に加え、健康診断・人間ドック等で 再検査や精密検査あるいは治療が必要となった利用者のため、充実した医療体制を維持した。 がコロナ禍の影響で発熱外来は大幅減となった。しかし、専門外来の展開として糖尿病発症 予防教室が好評で、こちらも健診ドックのフォローの一つの形態としてまた、近隣事業所な ど地域への貢献としてさらに発展させていきたい。

年度	令和2年度			令和1年度			平成 30 年度		
患者数	新患者	再診	合計	新患者	再診	合計	新患者	再診	合計
霞が関	1, 158	10, 928	12, 086	3, 225	17, 306	20, 531	3, 872	18, 754	22, 626
東都	1,849	24, 366	26, 215	3, 078	28, 545	31, 623	3, 625	29, 852	33, 477
粒子線	51	16	67	102	98	200	146	89	235
合 計	3, 058	35, 310	38, 368	6, 405	45, 949	52, 354	7, 643	48, 695	56, 338

IV. 衛生思想の普及啓発、各種講習会、講演会、研究会等の開催、広報活動

労働者の高齢化や生活習慣・労働環境の変化、学会・厚生労働省での論議を踏まえ、最新の労働衛生思想の普及と啓発に努めた。

1. 産業保健活動

1)特定保健指導に関しては、保健指導室が中心となり一定の保健指導実績を積み上げたが、各健保など保険者からの要望である特定保健指導の需要にはまだ追い付けていない。なお今年度もコロナ禍の影響により事業場に出向いての保健指導活動の実績はなかった。2)財団所属の労働衛生コンサルタントおよび認定産業医により、多くの事業場において、安全衛生委員会にて職場巡視を行い衛生管理、作業管理、作業環境管理を実施した。従来からの指針「過重労働による健康障害防止のための総合対策」に基づく職場における精神衛生管理の実践として、契約産業医が事業場の衛生管理者、担当者、健康管理室等と連携

し、ストレス障害の防止をはじめとする労働者の健康増進に努めた。また、ストレスチェックに関する業務を引き続き邁進していく。

- 2. 講習会·講演会·研究会等の開催(主催) その他毎月2回糖尿病発症予防教室を開催(2月迄)
- 3. 広報活動 「健康医学」号発刊 「50 号別冊 1、別冊 2」
- 4. 学会発表 出席発表なし
- 5. その他の会議・協議会などへの参加
 - 1)公益社団法人全国労働衛生団体連合会(全衛連)

令和2年 12月 12日

場所:NNホール スペースD

「令和2年度第一回 甲状腺超音波検査従事者 講習会(基礎B)」

2) 東京商工会議所 ビジネス交流部

令和3年 3月 25日

「感染症BCP策定オリエンテーション」※ZOOM

V. コンピューターシステムの推進、施設・設備等の整備

1. コンピューターシステム

5年目を迎えた財団人間ドック健診基幹システム「SUMMITSⅡ」の稼働は目立ったトラブルもなく迅速に大量処理を行った。細かな改良により、令和2年度においても効率的運用の柱となっている。なお、人間ドック・健診予約業務におけるWEB予約画面を始めとするインターネット利用は従来通り威力を発揮し、予約業務の効率化に貢献している。

VI. 精度管理

検査データ・判定の正確性のために、精度管理の維持・向上を目指し、内外を問わず精度 管理事業への積極的な参加と改善を行った。 1. 精度管理事業への参加

令和1年度全衛連総合精度管理調査の結果

- 1) 胸部エックス線検査に関する精度管理調査 東都クリニック 施設評価【B】3.1.26 霞が関ビル診療所 施設評価【B】3.1.26
- 2)腹部超音波検査に関する精度管理調査 東都クリニック 施設評価【A】3.3.17 霞が関ビル診療所 施設評価【B】3.3.17
- 3) 労働衛生検査に関する精度管理調査(鉛又は有機溶剤)※外注 東都クリニック 施設評価【A】3.3.4 霞が関ビル診療所 施設評価【A】3.3.4
- 4) 臨床検査に関する精度管理調査 [生化学検査(12項目),血液学的検査(6項目), 尿検査(3項目)]

東都クリニック 施設評価【A】3.4.9 霞が関ビル診療所 施設評価【A】3.4.9

令和2年度日臨技臨床検査精度管理調査の結果

1) 生化学・血液学・尿検査に関する精度管理調査 東都クリニック 施設評価【A】

令和2年度日本医師会臨床検査精度管理調査の結果

1) 生化学・血液学・尿検査に関する精度管理調査 東都クリニック 施設評価【A】

VII. 会議

下記日程で開催した。

1. 定例理事会

開催日 令和2年5月26日(火)※みなし決議決議があったものとみなされた日

議案 第1号議案 評議員会の開催日程及び議案(案)に関する件

第2号議案 令和元年度 事業報告承認に関する件

第3号議案 令和元年度 決算、監査報告(承認)に関する件

に関する件

第4号議案 公益目的支出計画実施報告書承認の件

第5号議案 任期満了に伴う理事及び監事の選任に関する件

第6号議案 その他に関する件

第7号議案 代表理事及び専務理事・常務理事選任に関する件

開催日 令和3年3月23日(火)

場所 東京都千代田区紀尾井町4-1 新紀尾井町ビル7階

議案 第1号議案 評議員会の開催日程及び議案(案)に関する件

第2号議案 令和3年度事業計画承認に関する件

第3号議案 令和3年度収支計画承認に関する件

第4号議案 その他の件

2. 定例評議員会

開催日 令和2年5月26日(火)※みなし決議決議があったものとみなされた日

議案 報告事項 令和元年度 事業報告承認に関する件

第1号議案 令和元年度 決算、監査報告(承認)に関する件

に関する件

報告事項 公益目的支出計画実施報告書承認の件

第2号議案 任期満了に伴う評議員の選任に関する件

第3号議案 任期満了に伴う理事及び監事の選任に関する件

第4号議案 その他に関する件

開催日 令和3年3月23日(火)

場所 東京都千代田区紀尾井町4-1 新紀尾井町ビル7階

議案 報告事項 令和2年度事業計画に関する件

報告事項 令和2年度収支計画承認に関する件

第1号 議案 その他の件